



ぎふしんウィメンズラン

秋色の県都 女性駆ける

「ぎふしんウィメンズラン」でスタートするランナーたち。17日午前8時33分、岐阜市司町、市役所前(撮影・堀尚人)

ぎふしんウィメンズラン(岐阜新聞社、岐阜放送主催、岐阜信用金庫特別協賛)は17日、岐阜市役所前を発着点に行われ、女性ランナーが県都の中心市街地を駆け抜けた。【関連記事11面に】

小学生から一般までの5部門に計890人が出場。ランナーは沿道の声援を受けながら、秋が深まる街並みを力走した。最長の5・4キロを走る5部は小田恵梨(フリー)＝愛知県大府市＝が19分15秒で優勝した。

大会は2022年に「ムーミンレディスマラソン」から改称され、今回で30回目の開催となった。